

寒さに負けず 元気いっぱい ポンポコ山チビッコ冬まつり

2月3日、峰浜地区では毎年恒例となっている青少年育成八峰町民会議(三浦栄悦会長)主催のポンポコ山チビッコ冬まつりがポンポコ山公園などで行われました。今年は暖冬で雪がなかなか積もりませんでした。前日に降った雪のおかげで会場は冬らしくなりました。この日は時折小雨が降るあいにくの天気でしたが、子どもたちは元気いっぱいに冬の遊びを楽しみました。

午前は、ソリ遊びや綱引き、じゃんけん大会を行い、子どもたちは保護者の声援を受けながら汗を流していました。お昼は豚汁で体を温めると、峰栄館に移動。■一カルヒー■で人気の「超神ネイガーショー」では、ホールが満員になるほどの盛況で、親子でショーを満喫していました。

この日は、チビッコたちにとって思い出に残る一日になったようです。



日ごろ踏えたソリの駒前を発進!!



綱引きに勝って子どもたちが大はしゃぎ!!



超神ネイガーの豆まき大会。みんな必死になって豆を拾いました。



悪役の「ハン・カクサイ」(カメシ性獣)も大人気?

人生の節目に無病息災を祈願 厄払いと還暦の年祝いを開催

2月1日、厄年の修祓式が八森地区は白瀬神社で、峰浜地区は峰栄館で行われました。

峰浜地区では、数えの42歳(男性)と33歳(女性)が合同で厄を払い、出席者は神妙な面持ちで玉串奉奠を行いました。

発起人を代表して本多直哉さん(大沢)が「私たちは、それぞれ仕事

や家庭で中核となって活躍する年齢となりました。健康に気をつけ、地域や社会のために頑張りたい」とあいさつを述べ、終了後は、一人一人神主から御神酒を拝受し、記念撮影を行いました。



厄を払い無病息災を祈願する出席者(峰栄館)



玉串を捧げ祈願(峰栄館)



■塊の世代も還暦を迎えました(峰栄館)



神妙な面持ちで祈願する出席者(白瀬神社)

八森地区では、白瀬神社の本殿に集まって、それぞれお払いを受け、玉串を奉奠し健康を祈願しました。終了後は久しぶりに会った仲間と再会を喜び合い、白滝をバックに記念写真を撮影していました。また、数え60才の還暦の年祝いも向地区に分かれて開催され、「団塊の世代」と呼ばれる方々が多数出席し、旧友との再会を喜び合い、にぎやかな「歳祝い」となりました。



これからも健康で過ごせますように(白瀬神社)



久しぶりに再会した仲間と記念写真(白瀬神社)